

事業番号	03 04 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	職員宿舎管理事業費	部局	総務部	課・室	職員課	
		実施期間	S25～	E-mail	shokuin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策						



1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・職員宿舎の効率的な管理を進めるため、各任命権者毎に管理している職員宿舎の集約化と相互利用を計画的に進めていく必要がある。<平成30年度 職員宿舎入居率：79.6%、宿舎共同利用の拡大：94人>
	・現有する職員宿舎を有効に活用していくため、今後維持していく職員宿舎の計画的な管理に向けた中長期修繕・改修計画を策定し、中長期的な視点からの大規模修繕（長寿命化）を計画的に進める必要がある。
	・職員宿舎の一定の保全水準の確保や効率的な維持管理を行うため、専門的な見地からの修繕や費用の平準化が必要である。
	【目指す姿】
	・職員の赴任地における住居確保等のため、戸数の適正化と有効活用を図る。
	・職員宿舎の維持管理は、長期的な視点からのコストと便益の最適化を図る。
	【実施内容】
	職員宿舎消防設備等法定検査、維持管理業務委託、修繕等工事など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況		前年度繰越	0	0		
								1	職員宿舎の入居率	79.6%	77.8%	↓
2	宿舎共同利用の拡大	94人	82人	↓	77人	↓		90人	未達成	合計(A)	311,814	304,376
3										うち一般財源	60,123	64,516
4										決算額(B)	302,087	285,492
									職員数(人)	1	1	

成果指標 設定理由	<p>1 未利用宿舎を廃止するなどして戸数を適正化しながら、既存宿舎を最大限活用するため、「職員宿舎の入居率」を成果指標として設定した。</p> <p>2 各任命権者毎に管理している職員宿舎の集約化を図り、相互（共同）利用による職員宿舎の有効活用を図るため、「共同利用の拡大」を成果指標として設定した。</p>
--------------	---

達成状況 の分析	<p>1 年間を通して空き部屋情報を発信して入居者を随時募集したが、通勤可能範囲の拡大や施設の老朽化等による職員のニーズの変化のため、入居者が減少し、成果目標は未達成となった。</p> <p>2 教育職員、警察職員への宿舎情報の提供・共有など、共同利用に向けた取組を促進したが、希望と空き部屋のミスマッチ（ニーズの高い単身用宿舎の不足等）や警察への宿舎の所管換え等により、成果目標は未達成となった。</p>
-------------	---

主な取組	<p>✓職員宿舎の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消防設備等法定検査や修繕工事等の実施 ○維持管理業務委託 ○廃止宿舎の解体除却を実施（3箇所） 	 	
	<p>✓適時・適切な宿舎情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「職員宿舎共同利用実施要領(H26策定)」に基づき教育職員、警察職員へ空き部屋情報を提供 		<p>県内各地に職員宿舎を設置</p> <p>住環境の改善に向けたリフォーム</p>
	<p>✓貸付料について検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「中長期修繕・改修計画」を策定し、中長期的な視点からの維持管理コストを積算することで、費用の平準化と必要な経費に基づく貸付料等を検討 		

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	○現有職員宿舎の長寿命化に向けた必要な保全対策と居住環境の向上に向けた改修。	○「中長期修繕・改修計画」に基づく中長期的な視点から計画的に職員宿舎の修繕・改修を進める。
	○入居率向上に向けた共同利用の促進と現有職員宿舎の有効活用が必要。	○「職員宿舎共同利用実施要領(H26策定)」に基づき教育職員、警察職員へ宿舎情報の提供や利用状況等を踏まえた所管換えなど有効活用に取り組む。
	○適正な戸数を管理するため、計画的な未利用宿舎の廃止と地域に応じた宿舎の確保が必要。	○「職員宿舎管理戸数適正化実行計画(第二次)」に基づく宿舎の廃止と地域に応じて必要な戸数を把握し、宿舎のリフォームや更新について検討する。

事業番号 03 04 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	職員宿舎管理事業費	部局	総務部	課・室	職員課
-----	-----------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	職員宿舎管理事業費	302,087 千円	285,492 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	修繕等工事費	直接	維持管理業務委託以外（3地区：19棟279戸）の職員宿舎修繕（計画修繕、緊急修繕）等
2	職員宿舎管理事業委託	委託	独身寮賄清掃業務委託（12箇所） 職員宿舎維持管理委託（7地区：78棟1,405戸） ・受水槽、消防設備、エレベーター等法定点検 ・宿舎修繕（計画修繕、緊急修繕）等 宿舎整備工事設計管理委託（1箇所） 中長期修繕・改修計画策定
3	職員宿舎検査手数料	直接	浄化槽、受水槽、消防用設備等の法定検査等 （浄化槽、受水槽：1回/年、消防用設備：2回/年）